

## セミナー、就職フェアに参加して ～昭電工業株～

代表取締役 目見田 園子

昭電工業株は、昭和39（1964）年創業で、主に舞鶴火力発電所や綾部、福知山市内の工業団地内で電気・空調設備の設置、メンテナンスを行っています。私は、平成27（2015）年に2代目の代表取締役就任後、舞鶴商工会議所の融資制度に関する相談をきっかけに経営支援員との付き合いが始まりました。相談時にはいつも適切なアドバイスをいただき、補助金申請などでお世話になりました。

平成31（2019）年に「BCP（事業継続計画）策定セミナー」を受講した経緯から、BCPの策定が必要だと思い、令和2（2020）年には、経済産業省の「事業継続力強化計画」の認定を受けました。BCPを策定していたことから、コロナ禍でもすばやく対応ができました。

また、年に3回実施されている“就職フェア”にも毎回参加し、優秀な人材の確保に努めています。最近採用した社員はこの就職フェアを通じて出会ったことから、弊社にとって有益な事業の一つでもあります。

舞鶴商工会議所には、中小企業の経営課題の解決につながる事業があります。特に就職フェアは、弊社の人材不足の解消にも大きく寄与していることから、これからも継続して参加していきたいと思っています。



国道27号線沿いにある本社

会社概要

事業所名/昭電工業株  
代表者/代表取締役 目見田 園子 従事者/16人  
所在地/〒624-0913  
舞鶴市字上安久135-1西矢殖産第二ビル2階  
Tel/75-1726 Fax/76-5569  
事業内容/電気・空調、産業機械設置

## コロナ禍での事業転換、 薪の増産に向けスタートします ～(株)出立木工所～

代表取締役 出立 浩之

弊社は木材の中で最も硬いカシの木製材業者で、大正2（1913）年に創業し、これまで4代にわたり事業を築いてきました。主力のドラムスティックは、部材納品先を通じ世界的メーカー「TAMA」に卸され、傘の柄は、国内高級傘の大半に使用されるなど、人々の暮らしと文化の一端を支えています。また、近年は薪の加工も行い、飲食店や個人の薪ストーブユーザーに向け販売も行っています。

ここ最近、原木単価の上昇やコロナ禍で売上が減少する時期もあった一方、アウトドアでのたき火や巣ごもりによる薪ストーブユーザーからの需要増加が見込まれ、新たな薪生産設備の導入を計画しました。専門家や金融機関、舞鶴商工会議所からの共同支援を受け、国に申請した「事業再構築補助金」が採択され、薪の生産増加に向け準備を進めています。

舞鶴商工会議所とのつながりは、父から経営を託された頃に参加した“創業塾”がきっかけでした。それが起点となり、事業計画や資金繰り計画の改善指導を繰り返し受け

てきました。その過程で、“自社の強み”が見える化する「知恵の経営報告書」を京都府から3回にわたって認証された際にも濃密なサポートを受けることができました。作成した報告書は、長期事業計画に相当し、モチベーションを保つツールともなっています。

舞鶴商工会議所には経営力向上につながる豊富なツールが備わっています。経営の見直しを考えている事業者の方々には気軽に利用してほしいと思っています。



原木を加工する出立社長

会社概要

事業所名/(株)出立木工所  
代表者/代表取締役 出立 浩之 従事者/8人  
所在地/〒624-0823 舞鶴市字京田15番地  
Tel/75-3147 Fax/68-9760  
事業内容/広葉樹製材、薪生産・販売